

【記載例】

様式第23号の8（第48条の26関係）

大阪府生活環境の保全等に関する条例第81条の5第1項の土地の利用履歴等調査結果報告書

提出日を記入

年 月 日

大阪府知事 様

土地の形質の変更者を記入

報告者 住所 大阪府〇〇市〇〇1-2-3
氏名 株式会社〇〇
代表取締役社長 〇〇 〇〇
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

大阪府生活環境の保全等に関する条例第81条の5第1項の規定により、次のとおり報告します。

地番を記入

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	大阪府〇〇市〇〇1番、2番、3番の各一部
土地の形質の変更の場所	別添報告書のとおり
土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る部分の深さ	3,500㎡ (うち掘削面積3,200㎡) 最大掘削深さ：3m
土地の形質の変更の着手予定日	令和〇年〇月〇日
土地の利用の履歴	昭和30年から50年頃、××市の一般廃棄物処分場であった。昭和50年以降、〇〇工業の〇〇鍍金工場が操業しており、平成5年に廃業。その後工場は撤去され、更地となり現在に至る。詳細は別添報告書のとおり。

敷地平面図を添付

提出日の30日後以降の日付を記入

管理有害物質の使用等の履歴	工場又は事業場の有無	有無	有
		工場又は事業場の名称及び業種	〇〇鍍金株式会社 (金属製品製造業)
		使用等されていた管理有害物質の種類	六価クロム化合物
		管理有害物質の使用等の状況(場所、時期、使用方法)	場所: 別添報告書のとおり 時期: 昭和50年~平成5年 使用方法: 鍍金用材に使用
	埋設廃棄物の有無	有無	有
	埋設廃棄物の状況(場所、時期、性状)	場所: 別添報告書のとおり 時期: 昭和30年~昭和50年頃 性状: 汚泥状	
土壌汚染に係る過去の調査の結果	管理有害物質の含有の有無及び種類	有 鉛及びその化合物、水銀及びその化合物	
	有無	有	
	実施時期	平成21年5~7月	
	調査対象物質	第一種管理有害物質すべて 第二種管理有害物質すべて	
	指定基準超過物質	鉛及びその化合物	
	汚染範囲	別添報告書のとおり	
	汚染の除去等の措置の状況	掘削除去済み 別添報告書のとおり	
調査実施機関	株式会社〇〇 (指定調査機関番号〇〇-〇〇-〇〇)		

ダイオキシン類対策特別措置法に定める特定施設(廃棄物焼却炉等)の設置履歴や、屋外焼却施設やダイオキシン類を含む廃棄物の埋設等についても記載。
※法4条2項に基づく調査結果を同時に提出した場合は、ダイオキシン類についてのみ記載。

必要に応じて、以下が記載された書類を添付

- ・各履歴の根拠資料(過去の住宅地図や航空写真等)
- ・過去に工場棟があった場合は有害物質の使用状況を確認できる書類(他法令に基づく届出書や敷地平面図等)
- ・過去に実施した土壌汚染の調査結果